



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月4日

上場会社名 株式会社シグマクス 上場取引所 東
 コード番号 6088 URL <https://www.sigmaxyz.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富村 隆一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役CFO (氏名) 田端 信也 TEL 03 (6430) 3400
 四半期報告書提出予定日 2020年11月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	6,747	△13.2	612	△37.6	630	△36.9	366	△40.6
2020年3月期第2四半期	7,774	24.9	981	129.5	999	99.8	616	109.1

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 366百万円 (△40.6%) 2020年3月期第2四半期 616百万円 (109.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	19.09	19.06
2020年3月期第2四半期	31.84	31.69

(参考) 税金等調整前四半期純利益 2021年3月期第2四半期 777百万円 (△22.3%)
 2020年3月期第2四半期 999百万円 (105.4%)

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	9,767	4,989	51.1	260.05
2020年3月期	9,669	5,036	52.1	263.82

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 4,989百万円 2020年3月期 5,036百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	22.00	22.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		税金等調整前 当期純利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500 ～15,500	△9.4 ～△3.1	—	—	1,750 ～2,350	△19.6 ～8.0	1,050 ～1,520	△25.4 ～8.0	54.71 ～79.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	21,068,300株	2020年3月期	21,068,300株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,882,035株	2020年3月期	1,977,334株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	19,197,030株	2020年3月期2Q	19,373,200株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託（J-ESOP）制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が所有している当社株式及び業績連動型株式報酬制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託口）が所有している当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付書類3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

わが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にありますが、先行きについては持ち直しの動きが続くことが期待されます。今後、国内外の感染症の動向や、金融資本市場の変動等の景気への影響を注視する必要があります。

このような環境の中、当社グループは、企業のデジタル・トランスフォーメーションの支援、イノベーション創発などの事業を推進しております。第1四半期連結会計期間においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、対面の顧客訪問の自粛、当社クライアント企業における新規プロジェクトの立ち上げの遅れなどが発生し、受注の遅延が見られました。第2四半期連結会計期間においては、対面の顧客訪問活動が再開し、受注も回復しつつあります。プロジェクトのデリバリーに関しては当該連結累計期間を通じて、デジタルワークプレイス環境を最大活用しながら、安定したサービス提供を継続いたしました。

当第2四半期連結累計期間の業績並びに経営指標の状況は以下のとおりです。

売上高につきましては、ERPクラウド化サービスの伸長が見られるものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けている航空業界向けのコンサルティングサービスや、小売業界向けコールセンター案件において付随的に行っていた利益貢献の軽微なハードウェア/ソフトウェア製品調達代行サービスの順次提供縮小にもないプロダクトセールスが減少したことにより減収となり、6,747,662千円（前年同四半期比13.2%減）となりました。第2四半期連結会計期間は航空業界向けプロジェクトから他プロジェクトへコンサルタントの再配置が進み、航空業界やプロダクトセールスを除くコンサルティングサービス売上高は第1四半期連結会計期間に比べ増加しました。また、ERPのクラウド化サービスを担うSAP S/4HANA® Cloud（注）の認定コンサルタント数は9月末時点で43名となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、採用に伴う人件費並びに研修費等関連経費の増加、ソリューション開発及び生産性向上のための投資、新型コロナウイルス感染症対策関連経費により、1,982,068千円（前年同四半期比3.3%増）となりました。

営業利益は612,706千円（前年同四半期比37.6%減）となり、経常利益につきましては、630,628千円（前年同四半期比36.9%減）となりました。

特別利益につきましては、4月に株式会社ローソンデジタルイノベーションの株式の持分を全て株式会社ローソンに売却したことにより146,373千円発生しました。同社はローソン事業のデジタル化推進などを目的として2016年に設立した合弁会社であり、所期の目的を達成したため株式を売却いたしました。

法人税等合計は、評価性引当金の増加により410,588千円（前年同四半期比7.3%増）となりました。

税金等調整前四半期純利益は777,002千円（前年同四半期比22.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、366,413千円（前年同四半期比40.6%減）となりました。

人財採用につきましては、当第2四半期連結累計期間において経験者23名、新卒48名が入社しました。その結果、コンサルタント497名、総社員数565名（前年同四半期比23名増）の組織規模となっております。新卒社員の研修は完全リモートワーク環境の中で順調に完了し、10月から稼働を開始しました。

プロジェクト満足度は94ポイントと高い水準を維持しています。

（注）SAP、SAPロゴ、記載されているすべてのSAP製品及びサービス名はドイツにあるSAP SEやその他世界各国における登録商標又は商標です。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は9,767,053千円(前連結会計年度末比97,680千円増)となりました。主な要因は、現金及び預金の増加(前連結会計年度末比581,462千円増)、売掛金の減少(前連結会計年度末比226,030千円減)、投資有価証券の減少(前連結会計年度末比261,236千円減)であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は4,777,704千円(前連結会計年度末比144,912千円増)となりました。主な要因は、未払金の減少(前連結会計年度末比405,593千円減)、短期借入金の増加(前連結会計年度末比600,000千円増)であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は4,989,349千円(前連結会計年度末比47,232千円減)となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上、配当金の支払い453,318千円(前連結会計年度同四半期374,397千円)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年8月3日の「業績予想に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,175,567	4,757,030
売掛金	1,912,122	1,686,091
営業投資有価証券	648,433	705,017
その他	233,718	275,824
貸倒引当金	△26,400	-
流動資産合計	6,943,442	7,423,964
固定資産		
有形固定資産	251,110	206,911
無形固定資産		
ソフトウェア	251,150	247,892
ソフトウェア仮勘定	167,389	211,664
その他	6,729	6,345
無形固定資産合計	425,268	465,902
投資その他の資産		
投資有価証券	1,346,620	1,085,384
繰延税金資産	245,443	168,763
その他	457,486	416,126
投資その他の資産合計	2,049,550	1,670,275
固定資産合計	2,725,930	2,343,089
資産合計	9,669,373	9,767,053
負債の部		
流動負債		
買掛金	356,138	228,633
短期借入金	1,200,000	1,800,000
未払金	899,514	493,920
未払法人税等	660,596	376,864
株式給付引当金	193,393	258,349
その他	115,128	227,038
流動負債合計	3,424,770	3,384,807
固定負債		
長期借入金	300,000	300,000
リース債務	16,375	13,728
株式給付引当金	248,312	67,206
役員株式給付引当金	556,888	925,517
資産除去債務	86,444	86,444
固定負債合計	1,208,021	1,392,896
負債合計	4,632,791	4,777,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,842,098	2,842,098
資本剰余金	1,108,045	1,125,751
利益剰余金	3,181,923	3,095,018
自己株式	△2,095,486	△2,073,519
株主資本合計	5,036,581	4,989,349
純資産合計	5,036,581	4,989,349
負債純資産合計	9,669,373	9,767,053

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	7,774,847	6,747,662
売上原価	4,875,786	4,152,887
売上総利益	2,899,060	2,594,775
販売費及び一般管理費	1,917,890	1,982,068
営業利益	981,169	612,706
営業外収益		
受取利息	2,855	3,242
受取配当金	15,674	-
持分法による投資利益	-	3,290
有価証券運用益	3,849	4,837
受取ロイヤリティー	-	4,500
講演料等収入	14,031	-
雑収入	14,670	3,930
営業外収益合計	51,081	19,800
営業外費用		
支払利息	485	1,734
為替差損	700	76
持分法による投資損失	28,961	-
雑損失	2,593	67
営業外費用合計	32,740	1,878
経常利益	999,510	630,628
特別利益		
関係会社株式売却益	-	146,373
特別利益合計	-	146,373
税金等調整前四半期純利益	999,510	777,002
法人税、住民税及び事業税	325,885	333,908
法人税等調整額	56,748	76,680
法人税等合計	382,634	410,588
四半期純利益	616,876	366,413
親会社株主に帰属する四半期純利益	616,876	366,413

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	616,876	366,413
四半期包括利益	616,876	366,413
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	616,876	366,413

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	999,510	777,002
減価償却費	97,713	134,153
のれん償却額	589	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	-	△26,400
株式給付引当金の増減額(△は減少)	80,818	80,983
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	211,545	368,628
受取利息及び受取配当金	△18,529	△3,242
支払利息	485	1,734
為替差損益(△は益)	700	76
持分法による投資損益(△は益)	28,961	△3,290
関係会社株式売却損益(△は益)	-	△146,373
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△323,326	△56,584
売上債権の増減額(△は増加)	△161,667	226,030
たな卸資産の増減額(△は増加)	40,756	△20,992
前払費用の増減額(△は増加)	△29,203	△19,308
仕入債務の増減額(△は減少)	10,060	△127,504
未払金の増減額(△は減少)	△198,791	△406,111
その他	2,890	80,551
小計	742,514	859,354
利息及び配当金の受取額	19,506	3,874
持分法適用会社からの配当金の受取額	-	44,100
利息の支払額	△485	△1,734
法人税等の支払額	△346,588	△589,735
法人税等の還付額	2,571	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	417,518	315,858
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△755	△1,650
無形固定資産の取得による支出	△83,123	△92,585
関係会社株式の売却による収入	-	225,420
投資有価証券の取得による支出	△39,000	-
投資有価証券の償還による収入	100,714	145,212
関係会社貸付けによる支出	△39,000	-
その他の支出	△96,527	-
その他の収入	-	4,982
投資活動によるキャッシュ・フロー	△157,692	281,379
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△3,850	△5,902
短期借入れによる収入	-	600,000
長期借入れによる収入	300,000	-
自己株式の取得による支出	△418,377	△157,459
株式の発行による収入	11,534	-
配当金の支払額	△373,288	△452,336
財務活動によるキャッシュ・フロー	△483,983	△15,698
現金及び現金同等物に係る換算差額	△700	△76
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△224,857	581,462
現金及び現金同等物の期首残高	1,804,601	4,175,567
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,579,743	4,757,030

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年5月7日 取締役会決議	普通株式	374,397	18	2019年3月31日	2019年6月10日	利益剰余金

(注) 配当金の総額には株式給付信託(J-ESOP)制度及び業績連動型株式報酬制度において、信託口が保有する株式に対する配当金27,813千円が含まれています。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年5月7日 取締役会決議	普通株式	453,318	22	2020年3月31日	2020年6月8日	利益剰余金

(注) 配当金の総額には株式給付信託(J-ESOP)制度及び業績連動型株式報酬制度において、信託口が保有する株式に対する配当金33,317千円が含まれています。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループの事業セグメントは、コンサルティング業を主な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。